

- 問1 「魏志倭人伝」に記されている、3世紀頃の日本（倭）の社会や政治の様子に関する説明として、当時の状況を正しく述べているものを選びなさい。（2025年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------------|---|-------------------------------------|--|
| 1. 仏教が伝来した直後であり、各地で巨大な寺院の建設が始まっていた | 2. 律令制度が導入され、戸籍に基づいて全ての人々に口分田が割り当てられていた | 3. 武士団が結成され、各地の荘園を管理するために地頭が派遣されていた | 4. 大人（たいじん）と下戸（げこ）という身分の差があり、租税を納める仕組みがあった |
|------------------------------------|---|-------------------------------------|--|
- 問2 弥生時代から江戸時代までの外交上の主なできごとを整理した記録において、3世紀に邪馬台国の女王である卑弥呼が中国の魏に使いを送り、皇帝から「親魏倭王」の称号を授かった目的や背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 「漢委奴国王」と刻まれた金印を授かることで、北九州の奴国を中心とした小国の連合体を統一し、女王の地位を証明するため。 | 2. 朝鮮半島南部での鉄資源の確保を目的として、中国の王朝と軍事同盟を結び、高句麗や百済に対抗するため。 | 3. 先進的な仏教文化や律令制度を日本に導入し、天皇を中心とした中央集権国家の基盤を早急に固めるため。 | 4. 中国の強力な王朝との外交関係を築き、その権威を背景に国内の統治を安定させ、周辺諸国との関係を有利に進めるため。 |
|---|--|---|--|
- 問3 弥生時代に朝鮮半島から稲作が伝来したことで、縄文時代とは異なる社会状況が生まれました。生産力の向上や定住生活に伴って発生した出来事について、適切に説明しているものはどれですか。（2023年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------|
| 1. 冠位十二階が定められ、個人の才能や功績に応じて役職が与えられた。 | 2. 収穫した稲の分配や土地の所有をめぐって、むら同士の争いが発生した。 | 3. 狩猟や採集が中心の生活となり、人々は獲物を求めて常に移動し続けた。 | 4. 仏教が伝来し、各地で大規模な寺院の建設が始まった。 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------|
- 問4 弥生時代には青銅器と鉄器がほぼ同時に日本列島へ伝わりました。それぞれの金属器が果たした役割の違いについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 鉄器は定期市での取引を円滑にするために使われ、青銅器はイスラム教の礼拝の道具として使われた | 2. 鉄器は鋭さや硬さを活かして農具や武器などの実用に供され、青銅器は主に祭りの道具として使われた | 3. 青銅器は加工のしやすさを活かして農具や工具として普及し、鉄器は主に祭りの道具として使われた | 4. 青銅器は前方後円墳に埋葬するための副葬品として作られ、鉄器は神社の建築のために使われた |
|--|---|--|--|
- 問5 縄文時代末期から弥生時代にかけて、大陸から伝わった稲作がいち早く開始されたと考えられている、現在の福岡県や佐賀県を含む地域はどこですか。（2016年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 北九州 | 2. 東北 | 3. 近畿 | 4. 関東 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問6 弥生時代の3世紀、邪馬台国の卑弥呼が中国の「魏」に対して使いを送った目的と、その結果として当時の国際情勢から読み取れる背景として最も適切なものはどれか。（2017年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 日宋貿易を円滑に進めるために、大輪田泊のような港湾施設を整備して中国との経済的な結びつきを重視した。 | 2. 中国の皇帝から倭の王としての正当性を認められることで、国内の諸勢力に対する支配力を強化しようとした。 | 3. 隋の皇帝に対して対等な立場での外交を求め、小野妹子を派遣して「日出づる処の天子」という国書を届けさせた。 | 4. 全国的な徴税制度である大宝律令を確立させるために、中国から法制度の専門家を招いて政治改革を推進した。 |
|---|---|---|---|
- 問7 弥生時代に作られた青銅器の一種で、釣鐘のような形をしており、表面に流水紋や当時の狩猟・農耕の様子が描かれていることがある、稲作の祭りなどに使われたとされる遺物を何というか名称を答えなさい。（2020年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 銅鏡 | 2. 埴輪 | 3. 銅鐸 | 4. 勾玉 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問8 佐賀県で発見された、弥生時代の大規模な環濠集落の跡として知られる遺跡について述べた文として、適切なものはどれですか。（2016年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 相沢忠洋によって発見された、日本に旧石器時代が存在したことを証明する遺跡である。 | 2. 戦国時代から江戸時代にかけて銀の採掘が行われた、世界遺産に登録されている遺跡である | 3. 物見やぐらや竪穴住居が復元されており、銅鏡や銅鐸などの青銅器が出土している。 | 4. 縄文時代の集落跡であり、大型の竪穴住居やクリの栽培跡が確認されている。 |
|---|--|---|--|
- 問9 弥生時代に大陸から稲作とともに伝わった金属器のうち、硬くて鋭利な特徴を活かして、木工具や農具、武器などの実用的な道具として広く普及したものは何ですか。（2016年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. 鉄器 | 2. 石器 | 3. 青銅器 | 4. 土器 |
|-------|-------|--------|-------|
- 問10 3世紀前半の倭（日本）について記した中国の歴史書である「魏志倭人伝」には、多くの小国を従えた強力な勢力の存在が記されています。この勢力の名称と、周辺の小国を連合させて治めていたとされる女王の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|----------------|---------------|--------------|
| 1. 奴国 — 卑弥呼 | 2. 邪馬台国 — 推古天皇 | 3. 邪馬台国 — 卑弥呼 | 4. 奴国 — 持統天皇 |
|-------------|----------------|---------------|--------------|
- 問11 佐賀県に位置する弥生時代の代表的な遺跡では、居住エリアの周囲を二重の濠（ほり）や高い柵が囲んでおり、外敵を監視するための物見櫓（ものみやぐら）の跡も見つかっています。この遺跡の名称と特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------------|-----------------------|
| 1. 登呂遺跡 — 仏教寺院が建立された集落 | 2. 吉野ヶ里遺跡 — 大規模な環濠集落 | 3. 板付遺跡 — 広場に川が流れる開放的な集落 | 4. 三内丸山遺跡 — 縄文時代の巨大集落 |
|------------------------|----------------------|--------------------------|-----------------------|
- 問12 大陸から伝わった稲作が日本各地に広まったことは、当時の社会のあり方に大きな変化をもたらしました。収穫物の貯蔵という観点から、稲作の普及が社会に与えた影響として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 収穫した稲を加工するために、鉄器よりも先に漢字が伝来し、役所による管理体制が全国で確立した。 | 2. 収穫物を平等に分配する仕組みが完成したため、ムラ同士の争いは完全になくなり平和な社会が実現した。 | 3. 食料を保存する必要がなくなったため、人々は定住をやめて獲物を追いかける移動生活へと戻った。 | 4. 収穫したコメを富として蓄えることが可能になったため、蓄えの多寡による貧富の差や身分の違いが生まれた。 |
|---|---|--|---|
- 問13 弥生時代の遺跡から発掘される人骨に見られる特徴のうち、当時の社会において集落間の対立が激化したことを示す根拠として正しいものはどれですか。（2022年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 人骨が、身分に応じた大きさや形の異なる前方後円墳などの古墳から発見されること | 2. 骨に武器による殺傷跡があったり、本来あるはずの頭部がない状態で発見されたりすること | 3. 人骨の周囲に、祭祀に用いられたと考えられる銅鐸や銅剣が大量に並べられていること | 4. 骨の成分分析から、家畜の肉を主食としていたことが判明し、獲物の奪い合いが推測されること |
|---|--|--|--|